



2025年6月2日

各 位

会 社 名 ゼビオホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 諸橋友良
(コード番号8281 東証プライム)
問合せ先 執行役員 中村 和彦
電話番号 03-6870-6008

「ゼビオアリーナ仙台」の仙台市への引き渡し完了および特別損失の確定に関する
お知らせ

当社は、2024年10月4日付「ゼビオアリーナ仙台」改修に伴う負担付き寄附に関するお知らせにてご報告のとおり、「ゼビオアリーナ仙台」の大規模改修工事を進めてまいりましたが、このたび工事が完了し、2025年6月2日付で同施設を仙台市へ引き渡しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 仙台市への引き渡し完了について

2025年6月2日、「ゼビオアリーナ仙台」の改修工事の完了に伴い、当該施設を仙台市に対して負担付き寄附として正式に引き渡しいたしました。

2. 特別損失の確定について

本施設引き渡しにより、2026年3月期連結会計期間(2025年4月1日～2026年3月31日)において、固定資産処分損として計上される特別損失額は、2,370百万円で確定いたしました。なお、当初発表では、2,350百万円の見込みとしておりました。

3. 今後の管理・運営体制について

引き続き、当社子会社であるクロススポーツマーケティング株式会社が、仙台市から指定管理者として「ゼビオアリーナ仙台」の管理・運営を担ってまいります。

本指定管理契約は、2025年度から20年間にわたる長期契約であり、期間中の総額は約64億4,000万円を予定しております。

また、当社グループと仙台市は、施設の利活用を通じた地域貢献を推進するため、包括的

な連携協定を締結しております。今後もスポーツ振興や青少年育成、地域活性化に資するイベントの開催、地域団体との連携による施設利用促進など、多面的な取り組みを展開してまいります。

4. 施設命名権（ネーミングライツ）について

施設の名称「ゼビオアリーナ仙台」は、改修および寄附後も引き続き継続される見通しです。

本施設は2012年の開業以来、プロスポーツ公式戦や音楽イベント、地域催事など多目的に活用され、延べ来場者数200万人超を誇る東北有数のアリーナです。今後も地域に親しまれる文化・スポーツ拠点としてその役割を果たしてまいります。

以上